

校長室より

チーム高丘西 ええとこ撮り!

2019.12.23発行

今回は、いのちの学習(2年生) & サイエンス・トライやる(6年生)

校長のベストショット Vol.34



12月も後半をむかえ、今年も残りわずかとなりました。学校では24日が2学期終業式です。さて、学期末に外部講師をお迎えし、2年生の「いのちの授業」(左の写真)、6年生の「サイエンス・トライやる」(右の写真)を実施しましたので、その様子をお届けします。

まず、「いのちの授業」は、あかし動物愛護センター職員の方が、「動物と人間のつながり」をテーマに2年生の各クラスで3回ずつ授業を実施していただきました。子どもたちは、動物と人間の違うところ、同じところを話し合い、お互いのつながりについて考えを深めました。普段、命の大切さについて考える経験が少ない子どもたちにとって、とても有意義な学習となりました。

「サイエンス・トライやる」は、栗岡教授(現神戸常盤大学、元明石北高等学校長)を講師に迎え、科学に関する実験を通して、子どもたちの科学への興味・関心を高めていただきました。今回は、液体窒素を使って、様々な実験を経験し、「-196℃」の世界を体験しました。また、予想したことを確かめる方法を考えるという科学的な思考についてもご示唆いただきました。

これからも、本校教職員、保護者、地域の方はもとより、各教育機関、今回のような専門的な外部講師等を含めた「チーム高丘西」として子どもたちの学びの質を高めていきたいと思います。